

① 沿革

大正	13年 3月	大宮町立図書館、大宮小学校内に開館
昭和	44年 6月	与野市公民館図書室開設
	46年 4月	与野市図書館開館
	9月	岩槻市立岩槻図書館開館
	47年 7月	移動図書館「なかよし号」(与野)巡回開始
	48年 2月	大宮市立図書館、高鼻町に新館開館
	7月	移動図書館「ほたる号」(大宮)巡回開始
	49年 1月	浦和市立図書館開館
	4月	移動図書館「しらすぎ号」(浦和)巡回開始
	9月	配本所(東大宮)開室、以下順次開室
	50年 10月	移動図書館「こだま号」(岩槻)巡回開始
	51年 10月	浦和市立図書館中央分館開館
	53年 10月	与野市図書館南分館、大戸小学校内に開設
	12月	与野市図書館新館開館
	60年 8月	浦和市立南浦和図書館開館
	61年 4月	与野市図書館南分館新館開館
	62年 6月	大宮市立西部図書館開館
平成	4年 6月	大宮市立東図書館開館
	10月	与野市図書館西分館開館
	5年 3月	移動図書館「なかよし号」廃止
	6年 10月	4市1町(浦和・大宮・上尾・与野・伊奈)広域利用開始
	7年 1月	浦和市図書館、戸田市図書館と相互利用開始
	4月	浦和市図書館、川口市図書館と相互利用開始
	8年 4月	岩槻市立岩槻駅東口図書館開館
	9年 4月	浦和市図書館、蕨市図書館と相互利用開始
	4月	浦和市立東浦和図書館開館
	10年 4月	岩槻市立岩槻東部図書館開館
	6月	大宮市立春野図書館開館
	12年 5月	大宮市立大宮西部図書館三橋分館開館
	7月	大宮市立七里図書館開館
	大宮市立宮原図書館開館	
	13年 5月	さいたま市誕生
	11月	さいたま市図書館協議会発足
	14年 7月	馬宮図書館開館
	16年 7月	桜木図書館開館
	17年 4月	岩槻市編入 岩槻図書館、岩槻駅東口図書館、岩槻東部図書館が 加わり、さいたま市図書館19館に
17年 7月	桜図書館開館	
3月	移動図書館「こだま号」廃止	
18年 4月	3市(川越・春日部・蓮田)広域利用開始	
5月	片柳図書館開館	